

平成30年度第2回  
大阪府市公立大学法人大阪評価委員会  
議事要旨

- 1 日時 平成30年7月12日（木）午前10時～
- 2 場所 大阪赤十字会館 302会議室
- 3 出席委員 馬場委員長、高嶋委員、田辺委員、戸部委員、平野委員、眞下委員
- 4 議事内容
  - (1) 公立大学法人大阪第1期中期目標（素案）について
    - 資料1についての委員等からの主な意見等
      - ・ 「社会的ニーズ」という同じような表現が頻出している点が気になる。
    - 資料3についての委員等からの主な意見等
      - ・ 法人の意見書の「新大学設置スケジュールについて」を見ると、両大学としては2022年の新大学の設置は難しいと考えていると捉えてよいか。
        - ⇒ 2022年の新大学の設置が無理と考えているわけではなく、かなりタイトなスケジュールであると考えている。  
両大学としても、教職員を含めて積極的に検討を進めていくつもりであるが、大阪府・大阪市においても、財政支援やキャンパス整備等について早期に判断してもらう必要があると考えている。（新法人設立準備室）
      - ・ 府立大学と市立大学を統合した場合、規模や学生数などがほぼ同じという対等合併は全国初になるので、合併に向けて強い意志の統一がなされないと進まないと思われる。
      - ・ 法人の意見書において、設立団体からの財政支援について中期目標に記載するよう求めているが、中期目標は方向性を示すものなので、財政支援について記載を加えることは適当でないという府市の考え方で良いのではないかと思う。